第50回技術サロン実施報告書

開 催 日	2021年6月19日(土)
開催時間	13:00~16:00
名称	技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会 第 50 回技術サロン
主 催 者	(公社)日本技術士会男女共同参画推進委員会
開催場所	オンライン開催
行 事 概 要 (100 文字程度)	技術者・技術士を目指す女子学生や若手女性社会人のキャリア形成支援を目的として 2008 年から年 4 回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、小講演(技術士制度の説明)に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参加人数	(参加者) 学生5名、社会人11名の計16名 (主催者側)委員8名 委員補佐2名 中国本部1名 6期委員・委員補佐3名 計14名

実施内容

新型コロナウィルス感染防止のためオンラインで開催した。今回も各地からの参加があり、これまでより学生の参加が多かった。リピーター(3度目)の参加もあった。

- ■アイスブレイクおよび小講演:前回のアンケートでの要望を受け、参加者全員に簡単な自己紹介をしていただいた。小講演(技術士制度の説明)では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移などについての説明や委員会活動内容の紹介を行った。
- ■フリーディスカッション:3つのグループに分かれて意見交換した後に、全体で情報を共有した。全体での懇談では、参加者から感想を述べていただき、発言時間の確保、参加者間の交流を図った。質問・相談内容は、部門選択、資格取得のメリット、勉強方法、資格の活用方法、資格取得の動機、モチベーションの維持方法などの資格取得に関するもの、出産等のタイミング、子供ができてからの仕事内容、夫婦間の家事育児の担当割合、などのワーク・ライフ・バランスに関するもののほか、女性エンジニアとしての悩み、仕事以外での資格の活用方法や技術者のゴールに関する質問・相談があった。
- ■参加者からのアンケート回答:「参加して良かった点」として、年代や職種も異なる様々な状況の女性の意見を伺えた、これまでの自分の経験からは気づくことができなかった話を聞くことができ視野が広がった、モチベーションが向上した、など、「改善すべき点」として、男性が入ると意見を言いにくい、特にグループディスカッションのときは女性同士の方が良い、社会人と学生を分けてもいいのではないか、などが挙げられた。
- <u>■今後の課題</u>:女性限定の懇談や社会人と学生のグループ分けについて、これまでの運営 方法をベースに、可能性を検討していく。以上

写真



